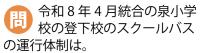


スクールバスの運行計画について



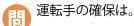
森元 清蔵 議員 (清流会・かさいを育む会)



答 スクールバス 5 台のうち、 中型バス 2 台を直営で、小 型バス2台、ワゴン車1台の3台 を委託で運行します。

直営と委託に分かれた理由 は。

校区の範囲が広いため多く 答 校区の配当。 ... のバスを走らすことになり ますが、自前のバスを持つと運行 時間以外にも活用できて小回りが 利くため、直営と委託の両方で運 行します。



運転手は大型1種免許が必 要です。運転、運行を委託 する車両は委託先が運転手を確保 します。直営バス2台の運転手は、 若干名を雇用する予定です。

添乗員が常時必要ではない か。

バス通学に慣れるまでの間 [/] は、教員等の添乗を想定し ていますが、それ以降は基本的に は添乗なしで運行したいと考えて います。地域の見守り等の支援も 頂きながら、今後進めていきます。

スクールバスの運行費用は。

年間で 3,600 万円を見込ん でいます。

今後の小中学校の統合後の スクールバスの運行計画は。

子供を預けやすい環境づくりについて

統合中学校は、令和10年4 月からスクールバスを運行 します。自宅から中学校までの距 離が 4km以上の生徒が対象です。 小学校は、統合しない小学校も含 めて全小学校で、令和9年度より 2km以上の児童を対象にスクール バスを運行する計画です。

市全体のスクールバス運行 体制は。

直営と委託の両方を合わせ た運行を考えています。車 両は原則購入し、直営の場合は市 が運転手を採用します。

スクールバスの有効利用は。

 通学時間外の午前9時から
午後2時頃までは、小学校 や中学校の校外学習やこども園の 遠足などに活用していきたいと考 えています。

(清流会・かさいを育む会)

で、今後検討していきます。

下江 一将 議員

ファミリー・サポート・センター事業

会員数が微減している。制 度や利用の流れが分かりに くいとの声があるが、ホームペー ジ等の改善はできないか。

協力会員の減少によりホー ムページへの詳細な掲載を 中止し、利用の際の面会で丁寧に 説明しています。今後は掲載を検 討するとともに、窓口での説明も 積極的に実施したいと考えます。

オンラインフォームでの予 約システムを導入しては。

保護者世代には SNS の活用 が非常に有効と考えますの

利用に対する不安軽減のた め、協力会員の匿名プロフィ

フィールを公開できないか。

相互支援のボランティア事 僧は又スタンンス / 業として、サポートを受け たい方、協力したい方とも登録を お願いしていることから、公開は 趣旨に反することや、会員登録を ためらわれる可能性があると考え ます。職員によるマッチングや事 前面会を通じて、安心して利用が できるよう努めています。

病児・病後児保育

定員5名で対応できている か。

感染流行期は定員を超える 利用希望もありますが、年 間では定員内に収まっています。

利用を断るケースを例示で きないか。

同じ疾患でも重症であれば お預かりできないなど、か えって保護者の混乱を招く恐れが あります。丁寧な説明や事前登録 を通じ、スムーズに利用できるよ う PR に努めます。

こども園の当日預かり

当日預かりはどの程度対応 が可能か。

いますが、緊急時は当日の申入れ もできる限り受け入れています。

最適な支援サービスの提供に向けて

分かりやすい情報発信が必 要ではないか。

SNS の活用のほか、訪問や 健診の状況等により必要な サービスをお勧めするなど、子育 て支援情報を分かりやすく届け、 必要なサービスを気兼ねなく利用 できるよう PR 方法を検討します。